

公開講座のお知らせ

**第29回吹田市民
大学教養講座**

会場は、本曜日は関西大学
千里山キャンパス内、新聞西
大大会館北棟一階ホール、金
曜日は南千里の千里市民セン
ター、吹田市民大学教養講
座(秋期)が開催される。
できる。

▼環境とエネルギーと私たちの暮らし

日程	テーマ	講師
九月二十一日 (木)	発電と原子力エネルギー	工学部教授 芝田 豊次
九月二十八日 (木)	地球における物質と エネルギーの流れ	工学部教授 三宅 義和
十月五日 (木)	石油 ― その光と陰 ―	工学部教授 岡田 昇
十月十日 (木)	豊かな社会とプラスチック ― 廃棄物の減量化と リサイクルをめざして ―	工学部教授 西山 富博
十月十九日 (木)	生分解性高分子を用いた くすりの開発	工学部教授 大内 展郎

▼保健・体育
すこやかに過ごすためのライフスタイル

日程	テーマ	講師
九月二十一日 (木)	「こころ」から見た リフレクソロジー ― 理論と実践 ―	文学部教授 田村 典子
九月二十八日 (木)	豊かな老い パートⅡ	保健体育学 井上 澄江
十月五日 (木)	すこやかに過ごすための ミニマニースポーツ ― パレーボール ―	文学部助教授 三浦 敦弘
十月十二日 (木)	自分でも健康 ― (生活習慣病予防と治療) ― 高血圧 ―	保健体育学 和久 幸子
十月十九日 (木)	いつでも誰でもできる 生活の中の体操 ― 理論と実践 ―	文学部教授 末吉 崇暁

▼(文学)
日本文学にみる外国との交流

日程	テーマ	講師
九月二十一日 (金)	上代文学の場合	文学部教授 眞幸
九月二十九日 (金)	王朝物語に見る 海外のイメージ ― 宇津保・浜松中納言・ 松浦宮を中心に ―	文学部教授 田中 登
十月六日 (金)	蒙古襲来と日本の四国(国境)	文学部教授 青木 晃
十月十三日 (金)	近世の場合	文学部教授 山本 卓
十月二十日 (金)	井伏鱒二 ― 異文化との出会い ―	文学部教授 吉田 永宏

時間は午前十一時三十分～正午

▼(法律・政治)
司法が変わる ― この国のかたち ― を求めて

日程	テーマ	講師
九月二十一日 (金)	「この国のかたち」の制度設計 ― 21世紀の立法・司法・行政 ―	法学部教授 宇田川 雄巳
九月二十八日 (金)	中国の裁判 ― 「法治」への歩み ―	法学部専任講師 山川 雄巳
十月六日 (金)	刑事裁判における 日本における陪審・ 参事制の探求	法学部教授 森井 暉
十月十三日 (金)	民事裁判と「団体の自治」 ― 裁判官の意識と司法書士 ―	法学部助教授 後藤 元伸
十月二十日 (金)	司法制度改革議論の動向 ― 21世紀の裁判官・司法書士 ―	法学部教授 上野 泰男

時間は午後一時三十分～三時

申込み先/ 吹田市民大学市民館
〒564-0902 吹田市民大学市民館
〒06-6387-2088

おおさか 文化セミナー

本学と大阪府立文化情報セ
ンター共催の「おおさか文化
ス」

▼「近畿を巡る」

日程	テーマ	講師
十月三日 (火)	京都 京都の仏像と障壁画	文学部教授 山岡 泰造
十月十日 (火)	奈良 古都奈良と世界遺産	工学部教授 永井 規男
十月十七日 (火)	神戸 新都・福原と 摂津の合戦	文学部教授 青木 晃
十月二十四日 (火)	和歌山 紀伊の祭り伝承	文学部教授 上井 久義
十月三十一日 (火)	大阪 上方藝能史	文学部教授 後藤 俊彦

申込み先/ 関西大学生涯教育課
〒564-0880 吹田市民大学市民館
〒06-6387-2088

関西大学文化 セミナー(福岡市)

本学と西日本新聞社の共
催、福岡県教育委員会・福岡
市教育委員会後援による「関
西大学文化セミナー」が開催
される。

日程	テーマ	講師
十月二十八日 (土)	戦時下の作家活動 ― 石川達三をめぐって ―	文学部教授 吉田 永宏
十一月五日 (土)	入道僧と博多	文学部教授 藤澤 真直

時間は午後一時～四時三十分

新聞社後援による「関西大学
文化セミナー」が開催され
る。

本学主催、岡山県教育委員
会・岡山市教育委員会・山陽
ホール・イベントホール。

関西大学文化 セミナー(岡山市)

日程	テーマ	講師
十一月十一日 (土)	社会の中の家族 ― 家族法の基本 ―	法学部教授 國府 剛
十一月十八日 (土)	家族を支える社会保障 ― 一園 光輝 ―	経済学部教授 一園 光輝

時間は午後一時～四時三十分

関西大学 公開講座(高槻市)

「関西大学公開講座(高槻
市) 秋期」が高槻市立生
涯学習センターと共催で開催
される。

日程	テーマ	講師
十月二十一日 (土)	コンピュータと日本の金融	総合情報学部教授 鶴岡 康康
十月二十八日 (土)	情報化と人間関係	総合情報学部教授 岡田 朋之
十一月五日 (土)	情報と犯罪	総合情報学部教授 加藤 敏幸
十一月十二日 (土)	危機情報 ― 道に迷う ―	総合情報学部教授 青山 千彰
十一月十九日 (土)	情報商品の時代	総合情報学部教授 小松 陽一

申込み先/ 高槻市立生涯学習センター
〒569-0067 高槻市桃町二丁目
〒07-2674-7700

伊丹市立図書館 文学セミナー

本学と伊丹市立図書館共催
の「伊丹市立図書館文学セ
ミナー」が開催される。

本学は、伊丹市立総合教育
センター。

▼「日本文学にみる外国との交流」

日程	テーマ	講師
十月十七日 (金)	上代文学の場合	文学部教授 眞幸
十月二十四日 (金)	王朝物語に見る 海外のイメージ ― 宇津保・浜松中納言・ 松浦宮を中心に ―	文学部教授 田中 登
十一月十一日 (金)	蒙古襲来と日本の四国(国境)	文学部教授 青木 晃
十一月十八日 (金)	近世の場合	文学部教授 山本 卓
十一月二十五日 (金)	井伏鱒二 ― 異文化との出会い ―	文学部教授 吉田 永宏

時間は午後一時三十分～三時

関西大学オープンセミナーを開催

開催都市	開催日	テーマ・講師	会場
開成都市	五月二十日 (土)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	金沢駅前予備校
金沢市	九月十四日 (木)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	代々木ゼミナール 新潟校
新潟市	七月十七日 (木)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	河合塾文理中央校舎
仙台市	七月十七日 (木)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	河合塾文理中央校舎
浜松市	八月十一日 (金)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	河合塾浜松
名古屋市	六月二十四日 (土)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	名古屋国際ホテル
徳島市	七月十四日 (月)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	TEC予備校
松山市	六月十四日 (水)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	東進衛星予備校
広島市	九月七日 (木)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	代々木ゼミナール 広島校
山口県	九月十九日 (火)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	北九州予備校 山口校
小郡町	九月十九日 (火)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	北九州予備校 小郡校
福岡市	九月十六日 (火)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	北九州予備校 博多校
北九州市	九月十四日 (木)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	北九州予備校 小倉校
熊本市	八月九日 (水)	「大学で何ができるか」 社会学部教授 土田 昭司	代々木ゼミナール 熊本校

公開講座フェスタ2000

阪神大学生涯学習ネット
主催の「公開講座フェスタ2
000」が、開成都市を超え
て、を統一テーマに十一月
十三日～三十日の間に開催さ
れる。

この講座は、阪神大学の
がリレー講座として行つもの

「社会人のための 生涯学習ガイド2000」

ただ今無料配布中!!
社会人を対象とした学習プロ
グラムを紹介するガイドを、千
里山キャンパス正門インフォメ
ーションロビーにて無料配布し
ています。

今月の表紙



坂元茂樹(さかもと
しげき)教授 専攻
は国際法・ミナミマ
グ口事件。裁判の日本側
顧問。一九九五年には
国連国際法委員会に日
本政府オブザーバーと
して参加。



編集後記

今年の梅雨は雨が激しく
降り続いたかと思え、
一転して真夏並の晴天と
なり、七月初旬に大阪で
すでに三十五度を記録し
て、猛暑の中の編集作
業となつた。
今月号の特集記事に
は、最近この月号での
「定着」となっている学
生生活実態調査の十一
年度分の結果を掲載し
た。調査を実施し、原稿
をお寄せいただいた学生
部にお礼申し上げます。
この調査は、関西大学で
ぶ学生諸君の生活のより
一層の充実を図るため
には必要不可欠なもので
様々なところで「活用
いただければ幸いです。
調査報告書の全文は後
記配布される予定であ
る。また今年度も同様
の調査が予定されてお
り、読者のみなさんの
協力をお願いしたい。
大学はこれから夏休
みに入る。次の「開大
通信」の発行日は十月
十日である。(山本彦彦)